



第35代理事長  
**金子 充**

- 副理事長  
大橋 弘一  
新井 栄一  
荻原 久雄  
早田 秀登
- 専務理事  
鍋田 勝久
- 事務局長  
須永 浩吉
- 政策室長  
荻野 光一
- 総務委員長  
海野 秀昭
- 新人研修委員長  
長竹 正宏
- フューチャーネットワーク委員長  
渡辺 徹
- くらしを見つめる委員長  
川島 孝夫
- 両毛未来委員長  
榎本 智彦
- 足利文化財パトロール隊長  
若林 孝三
- マラソン特設委員長  
二ノ宮 滋夫
- 監事  
源田 京一  
日下 野隆  
茂呂 祐助

「スローガン」

今こそ君の情熱で、  
足利に輝く表情を！

○会員数 103名  
○年会費 100,000円

この年、実戦を通じて会員資質の向上を図ることを主眼に、(社)足利青年会議所の会員として、自覚と誇りを持ち積極的に行動することが、この地域において、より大きな「まちづくり運動」を組織として展開する為の「基本」であるとの考えのもと活動を展開してきた。前年度田辺理事長が訴えたテーマ「JCという組織がまちづくりをする上で個人としていかに問題意識をもちえるか、そしてその上で具体的な行動が起こせるか」。これを全会員に周知徹底させることは、JCにとって大変意義深く、大きな目標であると考え、この責を全委員長に負わせ、楽しさを味つけにした事業を通して全会員に五感で体験してもらおうことを考えた。

これを具現化した委員会事業が活発に展開され、1年間フル操業、多くの夢と楽しい場づくりがまちのあちこちに現れた。舛添氏の講演は、市民会館大ホールに満員の聴衆を魅了した。また、18名もの新人会員を迎え入れることができ、組織の足元固めに、フレッシュな風を送り込み、翌35周年へとつないだ。



足利JCの主な出来事

- ◆公開例会「NEOPOLIS 両毛の産声が聞こえる」（講師 舛添要一先生）
- ◆「事業コンペティション」
- ◆居酒屋JC&誕生パーティー
- ◆牛乳パック回収BOXを足利市に寄贈
- ◆深澤幸弘君、日本JCまちづくりネットワーク推進委員長となる
- ◆さわやか健康マラソン大会  
尊氏公マラソン 実行委員会設置による開催 TV朝日放映



足利市の主な出来事

- ◆足利市ごみ問題懇談会・足利市国際交流協会が発足
- ◆新しい緑橋が完成
- ◆65歳以上の方に『いきいきパスポート』を発行



この頃の緑橋は歩行者と二輪車しか通行できなかった

この年の代表的なニュース

- ◆佐川献金疑惑で金丸議員辞職
- ◆共和汚職事件
- ◆PKO協力法案成立
- ◆株価続落
- ◆貴花田と宮沢りえ婚約
- ◆毛利さん宇宙へ
- ◆バルセロナ五輪で日本メダル22個

- ☆流行語  
「ほめ殺し」、「冬彦さん」、「バツイチ」
- ☆流行歌  
・君がいるだけで(米米CLUB)  
・白い海峡(大月みやこ)  
・ころ酒(藤あや子)  
・晴れたらいいね  
(ドリームズ・カム・トゥルー)  
・涙のキッス(サザンオールスターズ)